



院長就任のご挨拶

院長 福島 明宗



この度、一戸貞文先生の後任として、北上済生会病院の
病院長を拝命いたしました。

「施薬救療」の精神、無料低額医療事業など、明治時代から続く歴史と
伝統と確固たる社会福祉の理念をもった医療機関の長としての光栄と共に
その責任の重さを痛感しております。

私は札幌市生まれですが、中学校・高等学校は福島市、そして昭和53
年（1978）の岩手医科大学入学を契機として、今日までの46年間は主に
盛岡市に居住しておりました。

短期間の外勤以外は岩手医科大学に奉職し、23年間は産婦人科医として
後半13年間は臨床遺伝専門医として36年間無病息災で勤め上げました。
そして本年3月31日を持ちまして岩手医科大学医学部臨床遺伝学科教授
を定年退職し、4月1日より北上済生会病院に着任、同時に北上市で35
年ぶりの単身赴任生活を開始いたしました。

さて盛岡医療圏は別格として、ここ花北地区、岩手県中部地区は、岩手
県の他の地域と比較して地域中核病院数および開業医数が比較的多くあり
ます。

ただそれぞれに得意分野や足りない部分があるのも事実です。

限られた医療資源の有効利用の推進、地域包括ケアシステムの充実に図る
ためには、各医療機関が分担・連携して事にあたりねばなりません。

当然ながら社会福祉、在宅医療に関しては保健所、行政との協力も不可欠
です。

そこで医療システムや社会のニーズの調整の要になるのが、地域医療福祉
連携室であります。

私は病院長の立場からもその重要性を充分認識しております。

北上済生会病院地域医療福祉連携室を有効にご活用頂きますようお願い申し
上げます。

地域医療福祉連携室室長 新任のご挨拶

佐々木 輝夫



日頃から地域連携にご理解・ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

この度私は令和6年4月1日より、一戸貞文前院長先生の後任として地域医療福祉連携室長に着任いたしました。また、連携室内人事で、真田康子（サナダ ヤスコ）が看護師長兼地域医療福祉連携室次長へ昇任、高橋未夢（タカハシ ミユ）主事が新任で配属されました。現在の連携室は兼務者が多いですが、医師1名、看護師4名、医療社会事業士（MSW）5名、事務4名の14名体制となりました。これまでも紹介予約・文書管理、各種相談、入退院支援などを行ってきました。

今後は病院経営の視点も意識しながら、情報共有を軸に院内連携を強化し、企画・広報活動なども担当する方針です。

さて、今年度は医療・介護・福祉のいわゆるトリプル改定、岩手県保健医療計画（2024-2029）やきたかみいきいきプラン（2024-2026）などが発表され、国・県・市から我々が今後進むべき大きな指針が示されました。

また、地域包括ケアシステムは2025年度を区切りとし、それ以降は地域の実情に合わせて深化・発展のステージに上がります。

そのためには地域の医療機関、介護・福祉施設、医師会などの各種職域団体や行政がともに手を取り合い、「顔の見える」連携を今後も維持・進展させる必要があります。

前任地の岩手県立釜石病院でも連携室業務に従事しておりましたが、これまでの岩手中部保健医療圏・北上市の取り組みを拝見し、非常に感銘を受けました。これまで築き上げた地域連携の「Baton」を引き継ぎ、今後も継続・発展させる責務を考えると身が引き締まる思いです。

私自身が不慣れで力不足ではありますが、優秀なスタッフに支えられて何とか業務をこなしております。職員一同当院の基本理念であります『「施薬救療」の精神のもと、患者さんに適切な医療を行います』を実施し、住民・関係機関から「選ばれる」病院を目指します。

ご迷惑をおかけすること多々ありますが、今後とも皆様からのご指導・ご鞭撻の程をよろしく
お願い申し上げます。





総看護師長 新任のご挨拶

高橋 美枝子

新年度を迎え、4月より及川総看護師長からのバトンを受け総看護師長に就任いたしました高橋美枝子です。

北上済生会病院は、家族の入院や看護専修学校がある当時から関わりがあり、私にとって『存在していて当たり前』のような病院でした。

その病院に助産師兼看護師として勤務し、『患者さんの笑顔を守る』ことを大切に今まで勤務してまいりました。

これまでを振り返ると、患者さんとの出会いは私にとって大きな宝物であり、感謝に堪えません。

この気持ちを地域の皆さんにお返ししていけるよう、受けとったバトンをしっかり握り、看護師一人ひとりが優しい気持ちと自信を持って患者さんご家族に寄り添い続けられる環境を提供していけるようにしていきたいと思っております。

どうぞよろしくお願いいたします。

着任医師紹介 よろしくお願いたします！！



院長	福島 明宗
副院長兼保健予防センター副センター長	佐々木 輝夫
兼地域医療福祉連携室室長	
回復期リハビリテーションセンター副センター長	宗像 秀樹
外科科長	藤原 久貴
泌尿器科医長兼人工透析科医長	山口 剛史
消化器内科医師	阿部 威志
消化器内科医師	百川 斉



退任医師紹介 お世話になりました！！

院長	一戸 貞文
副院長兼内科科長兼診療放射線科科長	佐藤 嘉洋
泌尿器科医長兼人工透析科医長	下館 仁
外科医師	棚橋 洋太
研修医	富樫 幸太郎